

2026年3月吉日

一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会

【第20回ABINC認証結果のお知らせ】

14施設を「いきもの共生事業所[®]※1」に認証、 17施設が「いきもの共生事業所[®]」の認証を更新

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会が運営する「いきもの共生事業所[®]認証(通称: ABINC: エイピンク)認証制度」では、このたび、生物多様性保全に取り組む工場、物流施設、商業施設、戸建住宅団地、集合住宅等の **14施設**を新たに「いきもの共生事業所[®]」として認証いたしました。また今回の更新申請(認証期間3年)によって、**17施設**が認証を更新しました。今回の認証、またADVANCE認証を含め、**認証件数は214件**となりました。

本認証制度は、一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ(JBIB※2)が開発した「いきもの共生事業所[®]推進ガイドライン」を評価基準とした第三者認証であり、今回が第20回目の認証となります。本ガイドラインは、生物多様性国家戦略 2012-2020において、事業者が生物多様性に配慮した社有地の管理をすすめるための方策として紹介されており、多くの企業がこれを参考に取り組みを始めています。

今後も、工場等を評価する「工場版」、都市再開発やショッピングセンター向けの「都市・SC版」、集合住宅向けの「集合住宅版」、物流施設や戸建住宅団地を評価する「戸建住宅団地版および物流施設版」、ゴルフ場向けの「ゴルフ場版」、企業林を評価する「企業林版」、街区レベルの大規模施設を評価する「ABINC ADVANCE(アドバンス)版」と、幅広い施設用途に合わせた第三者認証制度を実施してまいります。

今回、新たに認証を取得した施設および認証を更新した施設の公開情報は、以下のとおりです。

新規認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
(仮称)若松二丁目住宅マンション建替計画	集合住宅版	千葉県船橋市	若松二丁目住宅マンション建替組合/ 野村不動産株式会社/ 三井不動産レジデンシャル株式会社/ 旭化成ホームズ株式会社/ 日鉄興和不動産株式会社
RJR プレシア東十条ガーデン	集合住宅版	東京都北区	九州旅客鉄道株式会社
泉岳寺駅地区第二種市街地再開発事業	都市 SC 版	東京都港区	東急不動産株式会社/京浜急行電鉄株式会社
ジオタワー大阪福島	集合住宅版	大阪府大阪市	阪急阪神不動産株式会社
ザ・パークハウス北綾瀬	集合住宅版	東京都足立区	三菱地所レジデンス株式会社/ 大成有楽不動産株式会社
杉並区宮前5丁目計画	集合住宅版	東京都杉並区	三菱地所レジデンス株式会社
ジオ武蔵小金井	集合住宅版	東京都小金井市	阪急阪神不動産株式会社/ 名鉄都市開発株式会社/ 中央日本土地建物株式会社/東急株式会社

新規認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
(仮称)船橋市市場一丁目計画	集合住宅版	千葉県船橋市	東急不動産株式会社/ 株式会社ジェイアール東日本都市開発
(仮称)船橋市山手1丁目計画	集合住宅版	千葉県船橋市	野村不動産株式会社/総合地所株式会社/ 住友不動産株式会社
(仮称)元松賀茂公園予定地跡地活用	戸建住宅団地	京都府京都市	住友林業株式会社
(仮称)目黒3丁目計画	集合住宅版	東京都目黒区	日鉄興和不動産株式会社/ 東京建物株式会社/安田不動産株式会社
赤坂七丁目2番地区第一種市街地再開発 事業 施設建築物等新築工事	都市SC版	東京都港区	赤坂七丁目2番地区市街地再開発組合

更新認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
花王株式会社 小田原事業場	工場版	神奈川県小田原市	花王株式会社
イオンモール東員	都市SC版	三重県員弁郡	イオンモール株式会社
大手町タワー(大手町の森)	都市SC版	東京都千代田区	みずほ信託銀行株式会社
イオンモール長久手	都市SC版	愛知県長久手市	イオンモール株式会社
MARK IS みなとみらい	都市SC版	神奈川県横浜市	三菱地所株式会社/ 三菱地所投資顧問株式会社
横浜ビジネスパーク	都市SC版	神奈川県横浜市	野村不動産株式会社
S・LOGI 新座 West	物流施設版	埼玉県新座市	清水建設不動産投資顧問株式会社/ 清水地所株式会社/清水建設株式会社
イオンモール草津	都市SC版	滋賀県草津市	イオンモール株式会社
ロイヤルパークス花小金井	集合住宅版	東京都小平市	財団法人首都圏不燃建築公社/ ロイヤルパークス花小金井株式会社
三井住友海上駿河台緑地	都市SC版	東京都千代田区	三井住友海上火災保険株式会社
九段会館テラス	都市SC版	東京都千代田区	合同会社ノーヴェグランデ
ロイヤルシティ阿蘇一の宮リゾート ～ASONOHARA 草原育成プロジェクト～	戸建住宅団地	熊本県阿蘇市	大和ハウス工業株式会社
ENEOS株式会社 根岸製油所 中央緑地	工場版	神奈川県横浜市	ENEOS株式会社 根岸製油所
ドレッセ中央林間	集合住宅版	神奈川県大和市	東京急行電鉄株式会社/ 大成有楽不動産株式会社/ 相鉄不動産株式会社/総合地所株式会社
イオンモール土岐	都市SC版	岐阜県土岐市	イオンモール株式会社
イオンモール Nagoya Noritake Garden/ BIZrium 名古屋	都市SC版	愛知県名古屋市	イオンモール株式会社
THE OUTLETS KITAKYUSHU	都市SC版	福岡県北九州市	イオンモール株式会社

※1 いきもの共生事業所[®]はJBIBの登録商標です。

※2 ビジネスによる生物多様性保全において先進的、積極的な取り組みを進める企業の集まりです。

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会では、今回申請いただいた施設の取り組みを活用し認証制度の進化に取り組みます。また、今後、ガイドライン及び認証制度の普及・啓発を担う人材の育成に力を入れ、さらに認証の適用範囲を、工場、物流施設、集合住宅、戸建住宅団地、公共施設等、ゴルフ場、企業林、街区に拡大していくことによって、自然や地域共同体と共生する土地利用に取り組みやすい世界の実現に貢献して参ります。



【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

認証書のロゴ

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。

【団体概要】

■名称：一般社団法人いきもの共生事業推進協議会

[英文名：Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
＝略称ABINC(エイビंक)]

■設立：2013年12月25日 ■ホームページ：<http://www.abinc.or.jp/>

■理事： 森本 幸裕 (京都大学 名誉教授) <会長>

原口 真 (MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
サステナビリティ推進部フェロー) <副会長>

足立 直樹 (一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)

小松 裕幸 (清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 主席マネージャー)

高塚 敏 (株式会社地域環境計画 代表取締役)

長澤 基一 (株式会社日本設計 ランドスケープ・都市基盤設計部 グループ長)

村山 顕人 (東京大学 大学院工学系研究科 教授)

■監事： 梶谷 修 (一般社団法人 日本環境アセスメント協会 顧問)

渡邊 哲朗 (税理士法人渡辺総研)

■顧問： 窪木 登志子(窪木法律事務所 代表)

<本発表に関するお問い合わせ先>

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局 事務局長：安齊 健雄 担当：渡辺・三好

※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社 E-mail : abinc@catcorp.jp